



# 河小だより

四日市市立河原田小学校  
第14号 2018.12.3

## ★4年生三泗小学校音楽会に参加★

11月18日、四日市市文化会館において三泗小学校音楽会が開催されました。三泗地区の小学校の代表学年が参加し、合唱・合奏を披露しました。

本年度は、文化会館の改修に伴い、土・日曜日開催になり、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしました。

河原田小学校は、午後の部に4年生が学校の代表として参加しました。休日の中、約1200名の観客が参観しました。



4年生の子どもたちは、心を一つにして「お陽さまになって」という歌を合唱しました。素晴らしい歌声でした。何よりも、表情も動きも心も、みんなで一つにして、素晴らしい合唱にしようという気持ちが伝わってくる発表でした。

歌詞に次のようなフレーズがあります。「いつまでも このあたりまえの幸せが 続いてほしい いつまでも この幸せを感じながら 生きていくんだ」。幸せを創り、そして、続けていこうという気持ちは四日市の小学生に伝わったことでしょう。

よかったぞ、4年生!素晴らしい歌声でした!

### 【追伸】

子どもたちの姿を見ていた知人から次のようなメッセージをもらったので紹介します。

(前略) お伝えしたいのは「三泗音楽会における河原田小の姿に感動したこと」です。(中略) すべての参加校の中で一番の少人数であり、はじめ並んだ様子を見たときは「少ないなあ。子どもたちも不安だろうなあ」と思いました。しかし、歌い始めると、子どもたち全員が、指揮者の先生と一体となり、まさに精いっぱい、力いっぱい、そして心から楽しんで歌う様子に心を打たれました。子どもたちがのびのびと表現している姿に、観覧席の管理をしなければならないのも忘れて見惚れました。表現は人数ではなく、一体感と楽しむ心だと気づかせていただく、貴重な時間となりました。

嬉しい便りでした。

## ★四日市農芸高で餅つき体験 5年生★

11月28日に、5年生が農芸高校で餅つき体験をしました。例年、米作り体験に関して、田植え、観察会、稲刈りと農芸高校の生徒の皆さんとともに、体験学習をしてきました。餅つきは、その締めくくりの活動です。

最初に、いつもお世話になっている高校生の皆さんとの顔合わせ。その間に、農芸高校の皆さんには、餅米をせいろで蒸してもらっていました。

餅つきのはじめは、小突きです。高校生の手を借りて小突く子ども。一人で懸命に小突きする子ども。さて、いよいよ、餅つきです。杵が重いので、農芸高校の先生や生徒の皆さんに手伝ってもらいながら搗いていました。子どもたちは、力いっぱい搗いていました。子どもたちにとっては、いい経験だったことでしょう。そして、自分たちで搗いた餅を食べる時が来ました。これが一番。本当においしい餅でした。

醤油にきなこ、餡（あん）などなどをつけた餅をお椀によそってくれました。子どもたちにとっての楽しい活動は、たくさんの人たちが準備をしてくれていること、活動時もたくさんの人たちが助けてくれていることを実感してほしいです。

子どもたちのために早くから準備をしてくれた農芸高校の皆さん、いつもありがとうございます。



## ★マラソン記録会 多数の応援ありがとうございました★

11月29日、マラソン記録会を実施しました。絶好の記録会日和。子どもたちにとっては、昨日の自分より一歩前へ。今の成長が感じられる記録会であることを願っていました。子どもたちの目指すものはそれぞれ違うでしょう。良い順位をとること。昨年より記録をよくすること。自分のペースを守って完走すること。一人一人が、自分自身の成長を感じることができるものであったと信じています。

子どもたちの姿を見て、結果や成績にこだわりを持つよりも、昨日の自分より一歩前へ進もうとして、苦しさを乗り越え、精一杯力を出し切ったことに誇りを持ってほしいと強く願いました。

たくさんの方や保護者の方が、沿道で温かい声援を送ってくれました。また、PTA役員の方は、寒い中、長い時間、交通整理を手伝ってくれました。感謝いたします。

河原田保育園のたくさんの方や園児の皆さんが応援に来てくれました。ありがとうね！

